

主催／公益社団法人青森県老人福祉協会
平成29年度介護福祉士ファーストステップ研修開催要項

1. 趣 旨 ～介護福祉士ファーストステップ研修とは～

本研修は**小規模チームのリーダー養成**を目的に『ケア領域、連携領域、運営管理領域』の3つの領域について学びます。研修内では、「実際のケア場面」「映像を用いた事例検討」「介護ロールプレイ」等を中心に行うことで、**自身の振り返り**だけでなく、**リーダーシップスキルの向上、介護福祉士の専門性向上**が期待できます。

2. 期日及び場所 ※研修内容については「カリキュラム」のとおり

区 分	期 日	場 所
1 日 目	平成29年 6月 9日 (金) 高齢者の尊厳と倫理	県民福祉プラザ 2階 多目的室 2A
2 日 目	6月10日 (土)	
3 日 目	7月 6日 (木) ニーズと行動への気づきと対応	県民福祉プラザ 2階 多目的室 2A
4 日 目	7月 7日 (金)	
5 日 目	7月24日 (月) コミュニケーションの方法と応用	県民福祉プラザ 2階 多目的室 2A
6 日 目	8月29日 (火) 家族や地域の支援力の活用と強化	県民福祉プラザ 2階 多目的室 2A
7 日 目	8月30日 (水) 職種間連携の実践的展開	
8 日 目	9月11日 (月) 観察・記録の的確性	県民福祉プラザ 2階 多目的室 2A
9 日 目	9月12日 (火) チームのまとめ役としてのリーダーシップ	
10日 目	10月 3日 (火) 介護職の健康・ストレスの管理	県民福祉プラザ 2階 多目的室 2A
11日 目	10月28日 (土) セーフティマネジメント	県民福祉プラザ 4階 中研修室
12日 目	10月29日 (日) 問題解決の思考法	
4 週間 (うち18日)	平成29年 10月30日 (月)～11月27日 (月) の間の18日間	自施設・事業所
13日 目	平成30年 1月17日 (水) 実習のまとめ (研修総括)	県民福祉プラザ 4階 大中研修室

①介護福祉士資格取得後2年程度の実務経験者

②認知症介護実践研修 (実践者研修) を修了した者 ※

3. 対 象

上記を原則とし、次に該当する者。

- ・リーダー及びサブリーダー等、他の職員の指導や助言を行う立場の者
- ・リーダー及びサブリーダーに就任予定の者
- ・全日程に参加可能な者

4. 受 講 料

一人 70,000 円 (教材費含む)

5. 申込締切

平成29年5月15日 (月) 本協会必着

**6. 修了者の
取り扱い**

1) 修了した者については、本協会より県へ報告し、県に登録されます。

2) 対象を全て満たした者は、**認知症介護実践リーダー研修修了と同等の取り扱い**となり、認知症専門ケア加算を受けることができます。

※対象②を満たしていない場合は同等の取扱いにはなりません。

7. 定 員 36名 ※最少催行人数24名
※定員を超過した場合は先着順といたします。

8. 申込方法 1) 様式1「参加申込書」に必要事項を記入の上、FAXにてお申込ください。
2) 複数名受講される場合は、「参加申込書」をコピーしてご使用ください。

9. 受講決定 1) 申込締切後、所属長宛に受講決定を通知します。
2) 原則として、受講決定後の受講者変更等は認めません。
3) 受講料の請求書と事前課題を合わせて送付いたします。

10. その他 1) 駐車場には限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。
2) 個人情報については、今回の研修に関してのみ使用させていただきます。

11. 会場案内



県民福祉プラザ（青森市中央3丁目20-30）
TEL：017-777-9191

12. お問い合わせ先

〒030-0822 青森市中央3丁目20番30号
公益社団法人青森県老人福祉協会
担当／山田・江良
電話 017-731-3755
FAX 017-731-3756
ホームページURL：http://www.aomori-roukyo.or.jp/
E-mail：roshikyo@themis.ocn.ne.jp

平成29年度介護福祉士ファーストステップ研修について

■ カリキュラムの概要

認知症ケアや個別ケアにおける（小グループ）リーダー育成を柱として現場のレベルアップを図る研修であるため、介護福祉士ファーストステップ研修の要項を参考に大きく3つの科目に分かれています。

カリキュラムの全体構成		時間数
Ⅰ. ケア領域 72 時間	1 利用者の全人性、尊厳の実践的理解と展開	16
	2 介護職の倫理の実践的理解と展開	16
	3 コミュニケーション技術の応用的な展開	16
	4 ケア場面での気づきと助言	24
Ⅱ. 連携領域 48 時間	5 家族や地域の支援力の活用と強化	16
	6 職種間連携の実践的展開	16
	7 観察・記録の的確性とチームケアへの展開	16
Ⅲ. 運営管理基礎領域 80 時間	8 チームのまとめ役としてのリーダーシップ	16
	9 セーフティマネジメント	16
	10 問題解決のための思考法	16
	11 介護職の健康・ストレスの管理	16
	12 自職場の分析	16
Ⅳ. 上記以外	13 自職場課題の分析及び観察	16
	14 実習のまとめ（研修総括）・自職場課題の分析と対策	

■ 自己学習課題・自職場課題について

研修前の課題については、下記のような課題となりますが、詳細は改めてお知らせします。
研修中および研修後の課題等については、研修期間中に随時説明いたします。

<研修前課題について>

研修前課題：「高齢者介護における尊厳と倫理」

事前に「尊厳」と「倫理」に関する資料を配布しますので、予習をしてください。

自職場課題①：「自職場における介護の課題を探す」

テキストの内容を参照し、高齢者の尊厳を損なっている介護、介護職の職業倫理に反する行為などについて、自職場において3日程度をかけてよく観察して、課題を発見し、レポートにまとめてください。

■ 各科目及び全体の修了課題について

この研修受講者には、各科目および最終的な目標達成を確認します。その確認のために、科目ごとの最後の研修時間を使って、達成度の確認を行います。

■ 修了証書の交付

研修の全日程を修了した受講者には、本協会会長名で修了証書を発行します。

■ タイムスケジュール

1 時限	9：15～10：00
2 時限	10：05～10：50
3 時限	10：55～11：40
4 時限	11：45～12：30
5 時限	13：30～14：15
6 時限	14：25～15：10
7 時限	15：20～16：05
8 時限	16：15～17：00

平成29年度介護福祉士ファーストステップ研修 カリキュラム

区分	内容
事前課題	研修前予習課題「高齢者介護および周辺領域の職業倫理を理解する」(8時間) 自職場課題①A「自職場の尊厳・倫理の課題を発見する」(4時間)
1日目 (6/9)	①「高齢者の尊厳と介護倫理」(8時間) 課題①Aの発表と討論 講義：尊厳と倫理を考える 演習：尊厳をテーマとした映像及び事例
2日目 (6/10)	①「高齢者の尊厳と介護倫理」(8時間) 講義：尊厳と倫理の関係 演習：倫理をテーマとした映像及び事例 科目評価：尊厳と倫理の課題を含む事例検討(解決策を考える)
事後課題 事前課題	自職場課題①B「自職場の尊厳・倫理の課題解決を図る」(4時間) 自職場課題②A「ケア行為を観察して課題に気づく」(4時間)
3日目 (7/7)	②「ニーズと行動への気づきと対応」(8時間) 自職場課題②Aの発表と討論 講義：個別ケア・認知症ケア 演習：事例に関するニーズへの気づき
4日目 (7/8)	②「ニーズと行動への気づきと対応」(8時間) 演習：事例に関するニーズへの気づき 科目評価：映像事例に関する課題への気づきと対応
事後課題 事前課題	自職場課題②B「高齢者のニーズを多角的に考える」(4時間) 自職場課題③A「自分のコミュニケーションの課題を知る」(4時間)
5日目 (7/24)	③「コミュニケーションの方法と応用」(8時間) 講義：介護におけるコミュニケーションについて ロールプレイ：部下とのコミュニケーション、コミュニケーションを重視した介護場面 科目評価：まとめ
事後課題 事前課題	自職場課題③B「コミュニケーション方法を試みる」(4時間) 自職場課題④A「家族・地域との連携に関する課題を考える」(4時間) 自職場課題⑤A「職種間連携の課題を把握する」(4時間)
6日目 (8/29)	④「家族や地域の支援力の活用と強化」(8時間) 講義：家族や地域との連携 演習：家族・地域とのかかわりについての事例 科目評価：自職場課題の解決演習
7日目 (8/30)	⑤「職種間連携の実践的展開」(8時間) 講義：職種間連携に期待すること 演習：職場内・職場外における職種間連携についての事例 科目評価：自職場課題の解決演習
事後課題 事前課題	自職場課題④B「家族・地域の連携に関する課題解決レポート」(4時間) 自職場課題⑤B「職種間連携に関する課題解決レポート」(4時間) 自職場課題⑥A「職場における記録の的確性・活用性について検討する」(4時間) 自職場課題⑦A「未解決課題についてのカンファレンス資料の作成」(4時間)

8日目 (9/11)	⑥「観察・記録の的確性」(8時間) 課題⑥Aの発表 講義：個別ケアと記録 演習：ケア場面の記録
9日目 (9/12)	⑦「チームのまとめ役としてのリーダーシップ」(8時間) 講義：個別ケアとリーダーシップ ロールプレイ：カンファレンスにおけるリーダーシップ 科目評価：まとめ(成果確認)
事後課題 事前課題	自職場課題⑥B「実際のケア場面における記録を作成する」(4時間) 自職場課題⑦B「リーダーとして取り組むべき課題と解決方法をまとめる」(4時間) 自職場課題⑧A「ストレス調査と自分自身の健康観」(4時間)
10日目 (10/3)	⑧「介護職の健康・ストレスの管理」(8時間) 講義：健康管理と関連法制度 演習：ストレス管理とアサーション(科目評価含む)
事後課題 事前課題	自職場課題⑧B「プロセスレコードとアサーション」(4時間) 自職場課題⑨A「ヒヤリハットに関するレポート」(4時間) 自職場課題⑩A「問題解決に関する課題について解決を試みる」(4時間)
11日目 (10/28)	⑨「セーフティマネジメント」(8時間) 課題⑨Aの発表 講義：個別ケアとセーフティマネジメント 演習：事例についてセーフティマネジメントの方策を考える 科目評価：自職場課題に対する解決策の立案(演習)
12日目 (10/29)	⑩「問題解決のための思考法」(8時間) 課題⑩Aの発表 講義：問題解決の手法 演習：問題解決手法を用いて課題を分析し、発表する。(科目評価含む)
事後課題	自職場課題⑨B「ヒヤリ・ハットに対する解決策」(4時間) 自職場課題⑩B「研修内で作成した問題解決方法について自職場で実践する。さらにその成果と課題を踏まえ、再度解決方法の企画をする」(12時間)
4週間 (18日)	平成29年10月30日(月)から平成29年11月27日(月)までの間の18日間 自職場実習：自職場課題の分析及び観察
13日目 (1/17)	⑪「実習のまとめ(研修総括)」自職場課題の分析及び対策

研修講師(予定)

- ①日本大学文理学部 教授 内藤 佳津雄 氏
(NPO 法人介護人材キャリア開発機構理事/研修企画担当)
- ②青森県認知症介護指導者 工藤 のり子 氏
(社会福祉法人宏仁会)
- ③青森県認知症介護指導者 秋田谷 一 氏
(まっすぐ介護合同会社)
- ④青森県認知症介護指導者 池田 哲人 氏
(特別養護老人ホーム彩香園アルテリーベ)

介護福祉士ファーストステップ研修 修了者の声

※別紙「キャリアパスの第一歩」の内容と併せてご一読ください。皆様のお力になれる研修です。

尊厳とは何か？
倫理とは何か？
漠然としていたことへの
考え方を明確にできた。

課題や気持ちだけでなく
“なぜ介護職員としてやっ
てはいけないのか”
を考えるきっかけになった。

自身のこと、自職場のこと、
今まで以上に深く考えられ、
予想以上に大きな収穫を得
る事ができた。

テーマが変わる度に
多くの気づきを得られ、
職場では学べないことも
深く知る事ができた。

チームの気持ちを理解・サポ
ートしたい思いが強まり、仲
間と進んでいくチーム力を
高める技術を多く得られた。

自分の慣れや思い込み、限定
的な考え方に気づかされる
と同時に、客観的な物事の捉
え方を改めて学べた。

グループワークが主体で、
グループとして動くことの
大切さや発言の大事さを知
ることができた。

研修期間も長く、大変ではあ
るが、とても有意義な時間を
過ごせ、これからの自信につ
ながっていると実感できた。

1単元を終える度に自職場
での考え方が広く、気づきが
多くなっているのを実感で
きていると感じられた。